

世界の情勢(アジア) II

科目ナンバリング ARS-102

【IV】 選択 2単位

藤森 弘子

1. 授業の概要(ねらい)

世界の国々は時代のグローバル化、情報化に対応するために、外国語教育についても多様で意欲的な改革を試みています。21世紀は教育の時代ともいわれますが、ここではアジア地域における言語政策と、外国語教育の中でもとりわけ日本語教育に焦点をあて、言語教育の変遷と動向を探り、日本の外国語教育のあり方についても考えることを目的とします。

2. 授業の到達目標

世界の情勢(アジア) I に続いて主にアジアの国・地域について、当該地域の言語政策と外国語教育政策としての日本語教育の歴史的経緯やその特徴を理解することを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

- (1)課題・発表 80%
- (2)期末試験 20%

4. 教科書・参考文献

参考文献

大谷泰照他編著 世界の外国語教育政策―日本の外国語教育の再構築にむけて 東信堂2004
山本忠行・河原俊昭編著 世界の言語政策2 多言語社会に備えて くろしお出版2007

5. 準備学修の内容

前回の授業の復習・課題の準備を行うことで、次の授業に備えてください。

6. その他履修上の注意事項

積極的な参加が求められます。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 タイにおける言語政策
- 【第3回】 タイの日本語教育
- 【第4回】 マレーシアにおける言語政策
- 【第5回】 マレーシアの日本語教育
- 【第6回】 カンボジア・ラオスにおける言語政策
- 【第7回】 カンボジア・ラオスの日本語教育
- 【第8回】 ミャンマーにおける言語政策
- 【第9回】 ミャンマーの日本語教育
- 【第10回】 インド・スリランカにおける言語政策
- 【第11回】 インド・スリランカの日本語教育
- 【第12回】 トルコにおける言語政策と日本語教育
- 【第13回】 アジア太平洋地域の言語政策と日本語教育
- 【第14回】 中東諸国の言語政策と日本語教育
- 【第15回】 総括と期末試験